

令和元年度青森市社会資本整備評価委員会による意見及び市の対応方針について

評価区分			
案件番号	案件名	審議結果(意見)	対応方針
公共事業再評価			
案件第1号	くらしの道道路整備事業(石江沖館2号線)	<p>当該事業は、一般国道7号及び280号に囲まれた富田地区における補助幹線道路である市道石江沖館2号線において、側溝の機能回復、舗装補修、電力柱と電話柱の片側集約再配置を行うものである。</p> <p>本路線は、車道空間に電柱が数多くあり、車両のすれ違いや冬期間の除排雪作業の支障となっているほか、付近の小・中学校の通学路としても利用されていることから、本事業を着実に実施し、安全で快適な道路交通環境を確保していただきたい。</p> <p>よって、本事業については、継続して実施すべきである。</p>	<p>既存の道路幅員を最大限有効活用することにより、通過交通の円滑化、歩行空間の確保、除排雪作業の効率化を図るため、事業を継続することとし、石江沖館2号線の全線改良に向けて、残工事区間(約500m)の早期完成を目指します。</p> <p>令和2年度は、側溝の機能回復、舗装補修(約180m)を実施する予定です。</p>